

2013 ハピネスながわ事業計画

第 20 期 2013 年度  
ハピネスながわ 事業計画

『地域の中で自分らしく』

～あなたらしさを支援する・施設から地域への発信～



ハピネスながわ事業計画

・・・目 次・・・

|                            |          |
|----------------------------|----------|
| 1. 施設長方針                   | P. 1 ~ 3 |
| 2. 特別養護老人ホーム：ハピネスながわ       |          |
| 施設マネージャー                   | 4 ~ 5    |
| 生活相談員                      | 6 ~ 8    |
| 従来型リーダー                    | 9 ~ 11   |
| ユニットリーダー                   | 12 ~ 14  |
| Aユニット                      | 15 ~ 16  |
| Bユニット                      | 17 ~ 18  |
| 医務看護部門                     | 19 ~ 20  |
| 食事サービス部門(管理栄養士)            | 21 ~ 22  |
| 食事サービス部門(厨房)               | 23 ~ 24  |
| 介護支援専門員                    | 25       |
| 機能訓練                       | 26       |
| 3. 短期入所生活介護：ハピネスながわ        | 27 ~ 28  |
| 4. 認知症対応型共同生活介護：ハピネスながわ    | 29 ~ 30  |
| 5. 居宅介護支援：ケアステーション ハピネスながわ | 31 ~ 32  |
| 6. 訪問介護：ケアステーション ハピネスながわ   | 33 ~ 34  |
| 7. 事務部門                    | 35 ~ 36  |
| 8. 研修会・行事計画・会議予定           | 37 ~ 39  |



かき初め (90代男性)  
平成25年1月1日

2013 ハピネスながわ事業計画

|  |                               |        |     |
|--|-------------------------------|--------|-----|
| 事業名  | ハピネスながわ                       |        |     |
| 作成者  | 部署名                           |        | 役職名 |
|  | 氏名                            | 佐藤 ひとみ |     |
| 年度目標<br>テーマ  | 地域の中であなたらしく<br>～施設から地域への情報発信～ |        |     |
| <p>2012年度は法人方針を受け、新たなチャレンジの1年でした。<br/>認知症予防・改善のための学習療法の導入、「いつまでも食べることを支援するための口腔リハビリの開始、介護計画については各居室担当が原案を立案し、入居者の思いを引き出すための支援が求められました。</p> <p>それぞれ担当になった職員は、新しいことをスタートさせるための企画力が求められました。また、担当スタッフだけに関わるのではない、全スタッフが連携する体制に、はじめはどのようにしたらよいのか、戸惑う職員も多かったように思います。実際スタートしてみると、それぞれの担当職種が役割を理解し、特に学習療法と口腔リハビリについては状態が大きく（良く）変化した入居者が数名いらっしゃったことは職員にとっても大きな驚きとなっています。</p> <p>地域貢献については、何をどのようにすれば良いのか悩みましたが、相談員からの「家族と面談しているとハピネスながわを知らない人が多い」との一言で、『まずは地元である剣吉・名久井地区の方に知っていただきどんどん活用してもらおう。そして、災害の時も共に助け合えるようになろう。』の方針のもと、2月に無事開催することが出来ました。参加者は少なかったのですが、施設での取り組みを紹介することができ、関心をもつていただくことができました。そして、地域住民からの声を聴くこともでき、次年度はこれらを参考に地道に地域に発信する機会を設け、『地域が頭も体も元気になる』ことに一役買えればいいなあと感じています。</p> <p>2013年度は前年度同様、お一人おひとりがその人らしく生活できるよう多方面から支援していきます。入居者が『自分の生き方・行動は自分で決める』ことが当たり前になるよう、入居者の声に耳を傾け支援していきます。</p> <p>1. 特別養護老人ホーム<br/>         &lt;入居者の生活の質の向上を目指します。&gt;<br/>         (1) 安定運営のために以下のことを行っていきます<br/>         ・稼働率目標 97.5%（家族との外出・外泊は積極的にすすめます。）<br/>         ・次期入居者の確保を3名以上とします。</p> |                               |        |     |

(2) 安全においしく食べるを支援します。

口腔リハビリ・口腔ケアを継続します。安全に食べるだけでなく、その人の食の楽しみを奪うことなく、QOLにこだわった食事ができるようにすすめていきます。

また、2011年4月から少しずつ残食が増加してきています。栄養士・厨房職員を中心に全職員で検証し改善に取り組んでいきます。

(3) 認知症の症状改善に取り組めます。

学習療法取り組み前後の変化については、家族会等で紹介していきます。また、手作業としてのドライフラワー教室も継続していきます。生活に変化をもたせるためにも今年度は地域へボランティアを募集し、施設で特技を発揮していただけるよう働きかけていきます。

(4) 看取り援助への取り組みを継続します。

ご本人・ご家族へ終末期に対しての援助方法について、家族内で早い段階からの相談をお願いします。

(5) 入居者の思いを実現するために

居室担当が中心になり原案を作成してきました。具体的支援内容を担当が考えることで入居者との関わりが深くなってきているように思います。特に口腔リハビリは担当が参加することで、より入居者の状態がわかり、また、歯科医師の助言が別の入居者にも生かされているというメリットがあります。このまま継続していきます。

## 2. 在宅サービス

### (1) 短期入所生活介護

- ・目標稼働率 96.0%
- ・登録特定行為事業者として県に登録したことから、吸引が必要な方も主治医との連携のもと、利用が可能となっています。近隣居宅支援事業所への周知活動に努めます。

### (2) 認知症対応型共同生活介護

- ・目標稼働率 98.0%
- ・特養と一緒に口腔リハビリ等取り組んでいきます。
- ・日常的に外に出る機会を増やし、積極的に地域へ出向いていきます。

(3) 居宅介護支援

- ・ 目標 介護保険 34～35 件  
介護予防 8 件

(4) 訪問介護

- ・ 目標 週 63 時間

3. 職員の連携と育成

- (1) 現在、業務手順書はありますが、職員採用時に活用されることなくそれぞれのやり方で指導しているのが現状です。事故防止のため、また、業務の標準化のためにも『業務手順書』を活用した指導および研修を行っていきます。
- (2) 認知症実践者研修、認知症実践者リーダー研修（介護福祉士ファーストステップ研修）、ユニットリーダー研修、介護職員の喀痰吸引等研修など、特に必要とされる研修には複数名申し込むこととし、研修修了者を増やしていきます。
- (3) 資格取得については、有資格者が中心になり研修会を開催していきます。

4. 地域との連携

- (1) 町内会への加入と行事への参加・商工会活動への参加
- (2) 地域行事への参加
- (3) 実習や見学の受け入れ
- (4) 地域貢献事業

前回同様、頭と体のお手入れをテーマに民生委員や町内会、災害協力隊へ発信していきます。今年度は行政担当者にも参加していただけるよう働きかけていきます。地域に出向いたり、地域の方が施設に来てくれるよう、地域と施設が自由に交流できる場を目指します。

5. 災害対策

引き続き、訓練や物品の使い方等実施していきます。

2013 ハピネスながわ事業計画

|  |                                 |           |     |          |
|--|---------------------------------|-----------|-----|----------|
| 事業名  | ハピネスながわ                         |           |     |          |
| 作成者  | 部署名                             | 特別養護老人ホーム | 役職名 | 施設マネージャー |
|  | 氏名                              | 境 恵美子     |     |          |
| 年度目標<br>テーマ  | 満足してもらえるケアの実践とケアの完成<br>そして地域を守る |           |     |          |
| <p>2013 年度は、昨年度から実施している『その人らしく生活するケア』を更に定着させ稼働率 97.5%を目指します。その取り組みとして職員の専門性をケアに繋げていきます。そして生活看護師が中心となりケアの完成（看取り援助）を高めていきます。</p> <p>又、課題である従来型のユニット的な個別ケアについては、システムの改革として同じ職員が援助する体制を検討していきます。施設としての知識を地域へ還元し、地域と一緒に防災への取り組みも強化していきます。</p> <p>1. 口腔介護リハビリ</p> <p>(1) 生活援助員、看護職員、新人職員への研修会を実施していきます。</p> <p>(2) 内視鏡検査への家族同席を促していきます。</p> <p>(3) 同席出来なかった家族へも、ビデオ等を用いて説明を行っていきます。</p> <p>(4) 速やかな介護計画の変更と説明同意をいただきます。</p> <p>2. 学習療法</p> <p>(1) 学習療法と利用者の生活の変化を関係職員で共有できるようにしていきます。</p> <p>(2) 入居者の変化を観察し助言していきます。</p> <p>(3) 家族理解と学習療法への参加を促していきます。</p> <p>3. 看取り援助（ケアの完成）</p> <p>(1) 看護師の意識改革（医療看護師から生活看護師へ）<br/>向日葵の会への参加と自己研鑽</p> <p>(2) 入居時の関わり方<br/>意向確認、短期入所の説明、主治医、相談員、居室担当との連携を密にしていきます。</p> <p>(3) 看護職員と協力し、全職員対象に勉強会を実施していきます。</p> <p>4. 委員会活動の活発化</p> <p>(1) 委員会毎に活動計画と実施報告を職員会議で伝達していきます。</p> <p>(2) 各委員会の統括管理をしていきます。</p> <p>5. 地域貢献</p> <p>(1) 家族会総会、災害協力隊総会で施設の取り組みを発信していきます。</p> <p>(2) 地域と作りあげる納涼祭を実施します。</p> <p>(3) 日赤奉仕団（災害時の炊事等）への活動に参加させていただきます。</p> <p>(4) 地域災害訓練に参加していきます。</p> |                                 |           |     |          |

(5) 小学生介護体験の受け入れを行います。

#### 6. 職員教育

- (1) 職員アンケートの継続で研修したい内容等を把握していきます。
- (2) 経験年数に応じた研修を行って行きます。
- (3) 外部研修参加後の伝達研修を2週間以内を実施していきます。
- (4) 業務手順書の見直しを行い、新人職員の指導と研修で活用していきます。

#### 7. 適切な運営

- (1) 相談員との連携で日々の稼働率の情報共有をしていきます。
- (2) 常に待機者3名以上の確保に努めます。
- (3) 入居までの期間『1週間ルール』を継続していきます。
- (4) 入居前の事前訪問を相談員、看護職員、居室担当と継続していきます。
- (5) 通年、感染症防止の継続と情報収集に努めていきます。
- (6) 必要時、短期入所利用者の担当者会議に出席し、情報交換を行います。

#### 8. 災害時の対応と訓練

- (1) 緊急時の連絡体制の確認と訓練を定期的を実施していきます。
- (2) 防火管理者を中心とし、防災用品の確認と使用方法の勉強会を年2回行います。
- (3) 夜間避難訓練(18時~19時頃、電気を消して)を実施していきます。

2013 ハピネスながわ事業計画

|  |              |           |     |       |
|--|--------------|-----------|-----|-------|
| 事業名  | ハピネスながわ      |           |     |       |
| 作成者  | 部署名          | 特別養護老人ホーム | 役職名 | 生活相談員 |
|  | 氏名           | 黒澤 光也     |     |       |
| 年度目標<br>テーマ  | 運営、経営の安定化を図る |           |     |       |
| <p>2013年度は、「地域の中で自分らしく」とし、入居者の生活の質に重きをおいたケアを目指していきます。昨年度から取り組んでいる看取り、学習療法、口腔リハビリは、今年度も入居前の説明や入居申し込みの際に説明し、家族にも理解してもらいます。また、施設見学や他の事業所へハピネスながわのサービスポイントとして紹介していきます。</p> <p>1. 適正な事業運営の継続</p> <p>2013年度は97.5%の稼働率を目標とします。185日以下の入院（外泊、退居から入居までの期間も含む）を目指します。</p> <p>&lt;入居受入手順&gt;</p> <p>① 申し込み<br/>直接施設へ出向いていただき相談を受けます。各種書類の説明を行い施設見学にも対応します。</p> <p>② 申込み後の状態確認<br/>1週間から10日以内に状態や状況を確認します。主に生活相談員が担当しますが、今年度からは看護職員も同席します。</p> <p>③ 入所判定会議<br/>本人の状態、家族との面談結果をもとに入所判定会議を行います。待機者として判定されたらすぐに診断書を作成してもらいます。再度、診断書をもとに会議を開催し決定していきます。</p> <p>④ 入居前訪問<br/>入居日が決まったら、担当の生活援助員、生活相談員、介護支援専門員、看護職員等が訪問し状況を確認します。また介護計画原案作成の為の意向確認も行います。</p> <p>⑤ 重要事項の説明<br/>入居当日に身元引受人へ重要事項説明し契約を交わします。対応は生活相談員、看護職員、担当の生活援助員で説明します。意向確認シートについては看護職員、担当の生活援助員を中心に確認を行っていきます。</p> <p>⑥ 入居当日<br/>入居当日は事前訪問で対応した職員が、できるだけ対応するようにします。初めての場所での不安の軽減を図ります。</p> |              |           |     |       |



2013 ハピネスながわ事業計画

2. 平均要介護度

|        | ユニット | 従来型  |
|--------|------|------|
| 2012年度 | 4.14 | 4.34 |

2012年度は、介護度4以上の方が70%を超え、日常生活継続加算が算定できました。2013年度も引き続き主治医意見書を確認し、認知自立度Ⅲ以上と介護度の確認を継続していきます。

3. 前居住形態

|   | 自宅 | 老健 | 病院 | 有料老人ホーム | グループホーム |
|---|----|----|----|---------|---------|
| 男 | 4  | 0  | 0  | 0       | 0       |
| 女 | 8  | 2  | 0  | 0       | 0       |

4. 退居者の状況

|   | 永眠（施設内） | 永眠（病院） | 長期入院 | 在宅復帰 | 計  |
|---|---------|--------|------|------|----|
| 男 | 5       | 1      | 0    | 0    | 6  |
| 女 | 7       | 1      | 0    | 0    | 8  |
| 計 | 12      | 2      | 0    | 0    | 14 |

施設内で永眠された12名のうち8名は看取りケアを実施しました。  
2013年2月末時点の看取り中の入居者は3名です。

5. 入退居の状況

2月末現在 単位：件

|    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計  |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 入居 | 3  | 0  | 2  | 2  | 3  | 1  | 0   | 1   | 2   | 0  | 0  | —  | 14 |
| 退居 | 3  | 1  | 1  | 3  | 2  | 1  | 0   | 1   | 2   | 0  | 0  | —  | 14 |

6. 入居までの期間

単位：日

|        | 上半期 | 下半期 | 通年  |
|--------|-----|-----|-----|
| 2012年度 | 5.0 | 4.7 | 4.9 |
| 2013年度 | 7.0 | 7.0 | 7.0 |

2012年度は退居から入居までの期間が平均4.9日となっています。  
今年度も平均7日以内に入居できるよう取り組んでいきます。

7. 苦情処理

昨年度は3件の苦情がありました。速やかな家族説明で誠意ある対応に心掛けました。今年度も継続していきます。

8. 事故報告

昨年度は大小合わせ 20 件の事故がありました。今年度はリスクマネージャーが中心となって、現場検証をし分析を行っていきます。事故防止委員会で行っている月 1 回の施設内の巡回点検は、継続し行っていきます。そして、場所、時間、要因別に統計をとり、その結果を職員へ周知していきます。

9. ヒヤリハット

昨年度 49 件のヒヤリハット報告がありました。報告書の見直し後、報告件数が増加した事は、職員の気づきの向上と記入しやすさと判断します。

ヒヤリハット報告書を週 1 回の目安で回集し、リーダー、リスクマネージャー、施設長の順で内容を確認していきます。対策は各部署で検討し対応していきます。また、他部署へも情報発信していきます。

10. 地域連携と貢献

災害協力隊を通じて、地域と交流のきっかけ作りを行っていきます。

社会福祉法人による利用者負担額軽減制度に、該当と思われる方への助言を行っていきます。

2013 ハピネスながわ事業計画

|   |                                |              |     |        |
|---|--------------------------------|--------------|-----|--------|
| 事業名   | ハピネスながわ                        |              |     |        |
| 作成者   | 部署名                            | 従来型特別養護老人ホーム | 役職名 | 介護リーダー |
|   | 氏名                             | 夏堀 絢子        |     |        |
| 年度目標<br>テーマ   | 従来型の中にも個別ケアを<br>～みんな違って、みんないい～ |              |     |        |
| <p>2012 年度は新しく、学習療法、口腔リハビリに取り組んできました。職員一人ひとりが初めてのことに取り組む中、職員の関わり方で理解に差が生じています。</p> <p>2013 年度は全職員が情報を共有し理解を深める為、定期的な会議や研修会を開催し、質の高いケアの向上に努めます。また日頃からの健康管理に努め、状態の変化に気づき多職種との連携を図ります。</p> <p>今年度は、3 番街と 5 番街を 2 つのユニットとして分け、同じ職員がケアにあたるようにします。見直し案としては、居室担当の変更や入居者に合わせた日課の見直し等を検討していきます。</p> <p>1 生活の質の向上を図ります。</p> <p>(1) 口腔リハビリについて</p> <p>嚥下障害があっても経口から安全に食事が出来るようケアを統一し、個々のリスクを把握します。入居者に食事が『苦痛』から『楽しい』へ変わるよう支援します。今年度は口腔リハビリについての研修会を開催し、施設内で各部署研究発表会を開催し職員一人ひとりの向上を図ります。</p> <p>(2) 学習療法について</p> <p>職員一人ひとりが間違いのない、支援方法を身につけ、入居者が日常生活の楽しみの一つとして学習に取り組めるよう支援します。その方の生活・人生を尊重し「自立」した生活を送るための一つの方法として支援します。</p> <p>(3) 医療連携について</p> <p>生活援助員の医療行為の技術を向上し安全に吸引が実施できるように支援します。看護職員と協力し承認後も定期的に技術チェックをしてもらい基本を忘れず安心安全な技術を提供します。</p> |                                |              |     |        |

(4) 看取りについて

その方らしい安心ある最期を迎えられるよう、家族からの情報収集を行います。また、不安や苦痛の緩和に努め、家族、全職員が悔いのない看取り援助が行えるよう支援します。入居者や家族への十分な意向確認や、説明を行います。その為に、家族との連絡を密にとり、温度差のない看取り援助を提供します。看取り後のカンファレンスを行い、職員の不安やケアのふり返りを話し合い、次へと繋げていきます。

(5) ヒヤリハット・事故について

- ・事故を未然に防ぐために、ヒヤリハットの提出を増やします。
- ・会議にて入居者の状態把握、情報交換や情報共有を行います。
- ・事故発生時には速やかにカンファレンスを行い、事故分析と対策についての検討をし、職員間での情報を共有します。そして、同じ事故を繰り返さないようにしていきます。リスクマネジメント研修を年2回行うことで事故に対する理解を深めていきます。

(6) 個別ケアプランの活用

- ・日々の生活の中で入居者自身が出来る事にスポットをあて入居者が出来る喜びを職員と一緒に共有し、自己実現を目指すプランを作成します。
- ・褥瘡や骨折などについても発生を未然に防ぐケアを提供し、ケアプランにも反映させます。

2 その方らしい生活を実現するために

(1) 排泄援助について

- ・個々の排泄パターンを把握し、排泄パターンに合わせた排泄援助を行います。
- ・下剤を使用する方が多い為、食物繊維や乳製品等を摂取して頂く事で自然排便を促し、腹部の不快感や排便の苦痛をなくしていきます。
- ・4月、10月の年2回、状態変化に伴う尿測の実施を行い、個々に合ったパットの選定をします。

(2) 定期的な会議の開催

全職員が情報を共有するようケアの統一化を図り、スキルアップ、判断能力の向上を図ります。そして日常のケアの中で気づいた事や、問題点を出し合い質の良いケアを検討してく場とします。

(3) 職員教育・研修

内部研修だけでなく、各ユニットで抱えている問題を話し合い勉強会を開催します。外部研修へも積極的に参加し、他職員への伝達研修を行い、知識、技術の向上に努めます。

(4) 地域との交流

- ①地域との交流を図り、最期まで地域の中で生活が送れるよう支援します。
- ②月2回のドライフラワー教室に参加します。
- ③地域の学校や行事、祭りへ参加し地域の一員である事を知ってもらいます。

【3番街テーマ】

生活援助員のスキルアップ、判断能力の向上に努めます。

【5番街テーマ】

入居者の自分らしい生活が出来るよう入居者を理解し、信頼関係を築き共に笑顔で過ごして頂くよう取り組んでいきます。

2013 ハピネスながわ事業計画

|   |                            |                |     |      |
|---|----------------------------|----------------|-----|------|
| 事業名   | ハピネスながわ                    |                |     |      |
| 作成者   | 部署名                        | ユニット型特別養護老人ホーム | 役職名 | リーダー |
|   | 氏名                         | 横田 香織          |     |      |
| 年度目標<br>テーマ   | その人らしい暮らしを支援する ～「気づき」を大切に～ |                |     |      |
| <p>住み慣れた地域の中で、最期までその人らしく安心した暮らしが送れるように支援していきます。スタッフ一人ひとりが多様な観点から観察し、入居者一人ひとりの何気ない声に耳を傾けることで、チームで入居者を理解し援助していきます。</p> <p>1. 安定した運営に努めます</p> <p>日頃から健康管理に努め、「いつもと違う」状態にいち早く気づき、他職種との連携を図り予防的なケアを提供していきます。また、今年度も感染症対策に力を入れていきます。早期発見による入院日数の減少と入院者を減少させる努力を継続していきます。</p> <p>2. 食事 ～食の楽しみを失わないために～</p> <p>(1) 口腔リハビリの継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔リハビリを行うことで、一人ひとりの嚥下機能に合った食事形態・支援方法を知り、安全な食事提供と咀嚼・嚥下機能の維持を目指します。</li> <li>・職員も嚥下に対する理解を深め、ケアの質の向上につなげていきます。</li> </ul> <p>(2) 口腔ケアの徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔内衛生を保つことで、味覚を維持し美味しく食事していただきます。</li> <li>・毎月の歯科衛生士による勉強会にて、個々に合った口腔ケアの仕方を学び、誤嚥性肺炎の予防に努めます。</li> </ul> <p>(3) 食べようとする意欲を引き出す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食器用具(自助具、テーブルの高さ等)、声掛けの工夫を行い、一品でも自分で食べていただけるような工夫をします。</li> <li>・個々の生活スタイルを把握し、食事提供時間、場所、嗜好、量など一人ひとりに合わせた食事の提供を目指します。</li> </ul> <p>(4) 食事に対するニーズの把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事に対する入居者の思いや意見を聞き、ニーズの把握をしていきます。他職種で協力し合い、入居者の望む食事の提供をする事で、残食量の減少を目指します。</li> </ul> |                            |                |     |      |

3. 入浴 ～ゆったり気持ちよく入れるお風呂～

一人ひとりの入浴スタイルを把握し、その人に合わせた対応をしていきます(入浴時間・湯の温度・入浴剤など)。また、個別に合わせた入浴方法をスタッフ全員が把握し、統一することで安心して入浴していただきます。

4. 排泄 ～羞恥心・プライバシーに配慮した個別ケア～

(1) できるだけ恥ずかしい思いをさせないように配慮します

- ・排泄の声掛けは出来る限り周囲に悟られない声掛けをします。
- ・失敗したときも、安心するような声掛けで対応します。
- ・露出は少なく、素早く、丁寧に行います。

(2) 個別のアセスメント

- ・個々の排泄パターン、排泄周期を把握し、タイミングを見逃さず排泄できるよう支援していきます。
- ・状態変化に伴い、随時尿測を実施し、個々に合ったパットの検討をしていきます。

(3) 自然排便への取り組み

- ・できるだけ自然な排便を目指して、水分や食物繊維、腹部マッサージなど、その人に合った方法で支援していきます。

5. 個別ケアプラン ～その人らしい生活を実現する為に～

(1) ニーズの把握

- ・個々に入居者と関わることで、一人ひとりの思いに気づき、他職種で多様な観点を生かしニーズに応えていきます。

(2) 自立支援

- ・職員がすぐ手をさしのべるのではなく、少し「待つ」ことを心がけます。待つことで、入居者自身で「できること」を発見していきます。また、ケアプランへ反映し継続して行うことで自信へと繋げていきます。

(3) リスクを回避する環境づくり

- ・アセスメントを行い、事故発生を未然に防げる環境づくりを目指します。ケアプランとも連動させ、事故防止にも努めます。

6. 社会資源の活用

地域の中の社会資源を活用し、地域との交流の機会を増やします。最期まで地域の一員として安心した生活が送れるように支援していきます。

- ・地域の商店でのショッピングや飲食店を利用し、地域へ足を運ぶ機会を増やします。
- ・入居者と一緒にドライフラワーセンターへ行き、ドライフラワー教室を行います。

7. 質の高いケアの提供のために

(1) 職員教育

- ・勉強会を定期的で開催し、知識・技術を再確認し向上を図ります。
- ・外部研修へも自発的に参加し、他のスタッフへも伝達研修を行います。

(2) 接遇の徹底

- ・職員は常に笑顔で穏やかな対応を心がけ、入居者が心地よく幸せな気持ちになれる雰囲気をつくり、心地よい環境づくりをしていきます。
- ・その人の言動や表情から感情を察し、その時の状況に合わせた支援をします。

(3) 会議の開催

- ・毎月、各ユニット会議、ユニットリーダー会議を開催します。日常のケアの中で気づいたこと、意見や問題を出し合い、チームで共有しより良いケアを考える場にしていきます。

8. 各種取り組み

(1) 学習療法への取り組み

- ・入居者、家族にも理解して頂きながら、認知症の予防や改善につなげていけるよう支援していきます。
- ・入居者、家族へ取り組みを知っていただき、受講者を増やしていきます。

(2) 看取りケアへの取組み

- ・その人の生きてきた過程を理解し、その人らしさを尊重した最期を迎えられるよう支援します。日頃から入居者の情報収集を行い、ニーズの把握に努めます。
- ・看取り後のカンファレンスを実施し、スタッフが不安に思っていることなど意見を出していただき、自信をもって支援できるようにしていきます。入居者、家族、職員ともに満足のいくものにしていきます。

(3) 医療連携への取組み

看護と連携、協働し合うことで、入居者に安心ある生活を送って頂きます。定期的に看護から技術チェックを受ける体制をとり、基本を忘れないようにしていきます。



2013 ハピネスながわ事業計画

|   |            |        |     |       |
|---|------------|--------|-----|-------|
| 事業名   | ハピネスながわ    |        |     |       |
| 作成者   | 部署名        | Aユニット  | 役職名 | 生活援助員 |
|   | 氏名         | 工藤 結麗花 |     |       |
| 年度目標<br>テーマ   | 希望が叶うユニットへ |        |     |       |
| <p>2012年度は、アセスメント・介護計画の原案を各担当で作成することにより、居室担当としての意識が強まり、入居者一人ひとりを深く知ることができたと思います。2013年度は、昨年度に増して入居者と多く関わりを持ち、家族との情報交換を密にすることで入居者ニーズの把握に努めていきます。そして、そのニーズをスタッフみんなで共有し、他職種とも連携を図ることで入居者の願いや希望を叶えられるユニットを目指していきます。</p> <p><b>【行動計画】</b></p> <p>(1) 入居者との関わりを多く持ち、心と心の繋がりができ、信頼関係が築ける介護を行っていきます。</p> <p>(2) 自宅での生活に出来るだけ近づけるような環境作りをし、居心地の良い生活を送ってもらえるような支援をしていきます。</p> <p>(3) 利用者の外出希望を叶えていきます。そして家族への協力もお願いしていきます。</p> <p><b>【個別ケアの提供】</b></p> <p><b>食事</b> 雰囲気作りを大切にしていきます。テーブルに花を飾ったり、箸置を置いたり、ランチョマットを敷いたりして家庭的な雰囲気を作っていきます。又、多目的ホールを活用し、さくらんぼハウスを見ながら食事をしたりします。入居者からのリクエストがある時や、誕生日などには外食支援を行い、食への楽しみを見出していきます。</p> <p><b>入浴</b> 入浴剤を使用し色や香りによって安らげる時間を作っていきます。入浴後には、自分でお手入れが出来るように、ビューティーセットを置き、身だしなみの整容が出来るようにしていきます。</p> <p><b>排泄</b> 入居者個々の排泄パターンを的確に把握し、トイレで排泄する方を多くし、オムツを外す取り組みを行っていきます。プライバシーへの配慮(同性介護の実施や扉を開けっ放しにしない)を徹底していきます。</p> |            |        |     |       |

## 2013 ハピネスながわ事業計画

|      |   |
|------|---|
| 余暇活動 | 他入居者との関わりが持てるようにレクリエーションや体操を行っていきます。<br>マニキュアや化粧等を行い、お洒落を楽しみ、気持ちをリフレッシュ出来る様にしていきます。<br>地域の行事やお祭りに参加し、地域の一員として生活が送れるように支援していきます。 |
| 外出支援 | 懐かしい景色を楽しむ為にも外出や外食、買い物などを行えるような取り組みをしていきます。   |
| 環境   | 入居者が気持ち良く快適に生活出来るように、フロアや居室、生活全般で使用する場所の掃除をこまめに行っていきます。<br>季節を感じられる装飾を行い、くつろげる空間を作っていきます。                                       |
| 誕生日  | 少人数で出来る誕生日を作り上げていきます。   |

### 【各種取り組みの目標】

|        |   |
|--------|---|
| 医療行為   | 安全に吸引等を行うため、継続的に看護に指導助言をしてもらいます。  |
| 看取り    | 意向確認の際には、居室担当も同席し情報の共有と、意識を深めていきます。外部研修参加や、他部署との意見交換で知識の向上に努めていきます。看護の協力を得ながら、生活援助員が中心となるケアを確立していきます。               |
| 学習療法   | 一人ひとりに合った学習方法を探り、楽しみや気分転換の一つとして取り組みます。脳の活性化に努め、新たな変化を見つけていきます。  |
| 口腔リハビリ | 美味しく安全に食事を摂取して頂く為にも、一人ひとりの嚥下の状態を評価し、その人に合った食事形態を提供していきます。<br>誤嚥の仕組み、解剖の仕組み等について、看護への研修依頼や、自分達でも学習するという自己研鑽に努めていきます。 |

2013 ハピネスながわ事業計画

|   |                     |       |     |       |
|---|---------------------|-------|-----|-------|
| 事業名   | ハピネスながわ             |       |     |       |
| 作成者   | 部署名                 | Bユニット | 役職名 | 生活援助員 |
|   | 氏名                  | 大沢 敦子 |     |       |
| 年度目標<br>テーマ   | 個別ケア ～自立支援から自信へ繋げる～ |       |     |       |
| <p>2013年度は入居者への支援内容を職員で統一し、入居者一人ひとりが、その人らしい生活スタイルでいれる場を目指していきます。</p> <p><b>【行動計画】</b></p> <p>(1) 入居者が「出来ること」「出来ないこと」「支援すれば出来ること」を把握していきます。「出来る」ことへの可能性に気づき、自立へ繋げることで入居者が自信をもてるようになって頂きたいです。</p> <p>(2) 入居者との関わりを多く持ち、一人ひとりの思いに耳を傾け信頼関係を築いていきます。</p> <p><b>【個別ケアの提供】</b></p> <p><b>食 事</b> 一人ひとりに合った食事を提供します。(量・嗜好・形態・温度) 食器・自助具・テーブルの高さ・椅子の高さなど、食べやすい環境づくりへも配慮していきます。</p> <p><b>入 浴</b> 一人ひとりの入浴の手順を見直していきます。(先に湯につかる、湯の温度や入浴剤を入れる等) 又、入浴日や時間の希望を確認し、希望に添った入浴支援をします。</p> <p><b>排 泄</b> 出来るだけ下剤を服用せずに自然な排便ができるよう取り組んでいきます。トイレ使用中は、戸を閉め膝に掛け物をし、プライバシーへの配慮をしていきます。</p> <p><b>車椅子</b> 身体の特徴に合わせた車椅子を選定していきます。車椅子が変わることで、入居者の生活の変化も観察していきます。</p> <p><b>余暇活動</b> 一人で活動する時間も大切にしながら、入居者同士が交流を図れるように遊びや体操、作業(手伝いなど)をしていきます。</p> |                     |       |     |       |

外出支援 外出希望があった際は、実現できるように検討します。又、家族からの希望を聞き取りしながら、外出できるような取り組みをしていきます。

環境 《居室》入居者の身体の特徴を踏まえ、居室の家具を配置することで、入居者が生活しやすいようにしていきます。  
《リビング》季節感が分かるような装飾をします。又、皆が落ち着いてくつろげるよう、騒音や異臭への配慮もしていきます。

誕生日 自分の居室や、多目的ホールで家族と一緒に誕生日をお祝いする事が出来るようになっていきます。一人ひとりに合った誕生日を企画していきます。

【家族との関わり】

毎月、担当職員から家族へ近況報告を郵送します。又、状態変化の有無に関わらず、家族と情報交換を継続していきます。

【各種取り組みの目標】

医療行為 入居者に不安を与えない為に、看護と連携し定期的なチェックを実施してもらいながら手技向上に努めていきます。

看取り 他職種や家族との連携を図り、その人らしい最期を迎えられるように支援していきます。

学習療法 入居者個々に合わせた学習の実施方法を確立しながら、楽しみの1つとして取り組みます。学習療法を実施していく中で、職員も入居者と一緒に成長していきたいと考えます。また、参加していない入居者への働きかけもしていきます。

口腔リハビリ 入居者一人ひとりに合った食事形態や姿勢、食事介助方法を指導していただきながら、誤嚥の可能性のある方でも安全に、そして、いつまでも経口から摂取できることを維持できるように支援していきます。

2013 ハピネスながわ事業計画

|  |                                   |        |     |      |
|--|-----------------------------------|--------|-----|------|
| 事業名  | ハピネスながわ                           |        |     |      |
| 作成者  | 部署名                               | 医務看護部門 | 役職名 | リーダー |
|  | 氏名                                | 柏村 陽子  |     |      |
| 年度目標<br>テーマ  | 自分らしく暮らすために<br>～生活看護師として多職種と連携協働～ |        |     |      |
| <p>1. 根拠に基づいた看護の提供</p> <p>(1) 口腔介護リハビリ<br/>協力歯科医院と連携し、口腔ケアに関わる技術向上により感染予防に努めます。また、入居者にとって適切な食形態なのかなど早期に把握し最後までおいしく、自分らしく食事が楽しめるよう診療に繋げていきます。誤嚥性肺炎の予防と安全な経口摂取が維持できるよう努めます。</p> <p>(2) 学習療法<br/>楽しく学習療法が継続できるように入居者の体調管理と言動や表情の観察に努めます。また、支援者としても積極的に関わって行きます。</p> <p>(3) 看取り援助</p> <p>① 看護職員が中心となり、本人・家族・医師・生活援助員の協力のもと、その人らしい終末期を迎えることができるような体制を整えます。</p> <p>② 生活援助員が安心して積極的に関わられるよう、看取りについての研修を実施します。</p> <p>(4) 質の向上<br/>医療行為の研修を繰り返し行う事により、生活援助員が安全安心に技術の提供ができるよう努めます。また、看護・生活援助員の質の向上を図るため研修等の実施、参加に努めます。</p> <p>2. 連携による安心の提供</p> <p>(1) 主治医との連携<br/>医師の指示、変更等、申し送りを活用し共通理解を図ります。</p> <p>(2) 家族との連携<br/>健康状態に変化が生じた場合、随時連絡を取り状態の説明を行います。また家族の意向を確認しスムーズに支援が行えるよう多職種との連携を図ります。</p> |                                   |        |     |      |

(3) 医療機関との連携

身体的・精神的変化の観察や状態把握に努め、受診が必要な場合は、早期に治療が受けられるよう迅速な対応に努めます。

(4) 看護職員・生活援助員

互いに協力し、安全・安心に業務が遂行できるよう専門的知識・技術を指導します。

3. 向日葵の会の充実

特養の看護は生活看護師であるという事を踏まえ、法人内の看護の意識の統一を目指します。

(1) 青森地区3施設での情報交換の場を設け、認識の統一を図ります。

2013 ハピネスながわ事業計画

|  |                    |               |     |       |
|--|--------------------|---------------|-----|-------|
| 事業名  | ハピネスながわ            |               |     |       |
| 作成者  | 部署名                | 食事サービス(管理栄養士) | 役職名 | 管理栄養士 |
|  | 氏名                 | 岩崎 聖子         |     |       |
| 年度目標<br>テーマ  | 「あなたらしさ」を支えるエネルギーを |               |     |       |
| <p>1. 口腔リハビリ</p> <p>(1) 口腔リハビリ受診時のよりスムーズな進行と受診者・家族の負担軽減のため、受診者・家族・職員・委員会それぞれの立場で必要な情報、物品等を整理し、ハピネスながわでの標準的な受診の流れをマニュアル化します。</p> <p>(2) 経口維持加算(Ⅰ)(Ⅱ)・経口移行加算の算定状況を把握し、各部署間の受診調整に役立てていきます。</p> <p>(3) 指示に迅速に対応するため、提供量・補助食品・食具等の基本ベースを設け、個人対応に活用します。</p> <p>2. 看取り</p> <p>(1) 厨房職員と共同して本人と家族の意向を確認し、最後の希望をかなえる『食』の提供に努めます。</p> <p>(2) その方らしい最期を迎えるための援助として、経口摂取が出来ない場合も嗅覚・視覚などを考慮した思い出や嗜好につながる『食』を検討します。</p> <p>3. 嚥下に考慮した食事の定着</p> <p>(1) 厨房職員と共同して、食材の大きさ・調理方法・ゲル化剤の濃度など食事形態の標準規格をまとめ、均一な食事提供を目指すとともに、生活援助員にも分かりやすく周知を行います。</p> <p>4. 学習療法</p> <p>入居者が充実した生活を送るための援助として、支援者として学習療法に参加します。</p> <p>5. 食事の楽しさを提供する</p> <p>(1) ハレの日、ケの日と献立内容の差を強調し、食生活に変化を感じていただけるよう配慮します。</p> <p>(2) 調理・飲酒など入所前の生活で行っていた「食」の営みを継続していただくため、行事の機会などでその機会を設け、生活に楽しさを提供していきます。</p> |                    |               |     |       |

2013 ハピネスながわ事業計画

平成25年度 季節の献立内容

| 月日   | 行事名    | 献立           | 月日     | 行事名     | 献立         | 月日     | 行事名       | 献立         |
|------|--------|--------------|--------|---------|------------|--------|-----------|------------|
| 4月1日 | 開設記念日  | 祝い膳・ながわまんじゅう | 22日    | 土用の丑の日  | 夏バテ対策献立    | 12月31日 | 大みそか      | 年越しそば      |
| 5月   | 寿司の日   | 寿司・ソフ食対応寿司   | 8月     | 納涼祭     | —          | 1月1日   | 元旦        | おせち料理      |
| 5日   | 端午の節句  | かつおのたたき      | 13日    | 盆の入り    | 赤飯・煮しめ     | 7日     | 七草粥       | 七草粥        |
| 12日  | 母の日    | —            | 9月15日  | 敬老会     | 敬老会昼食会     | 15日    | 小正月       | 南部町郷土食     |
| 6月   | 厨房行事   | バイキング等       | 16日    | 敬老の日    | 祝い膳        | 2月3日   | 節分        | 節分料理       |
| 16日  | 父の日    | —            | 23日    | 秋分の日    | —          | 14日    | バレンタイン    | —          |
| 7月   | 従来型行事  | お涼み会         | 10月    | 寿司の日    | 寿司・ソフ食対応寿司 | 3月     | 寿司の日      | 寿司・ソフ食対応寿司 |
|      | ユニット行事 | バーベキュー       | 12月    | ユニット行事  | クリスマス忘年会   | 3日     | ひな祭り(従来型) | 変わり寿司      |
| 7日   | 七夕     | —            | 12月24日 | クリスマスイブ | クリスマスランチ   | 21日    | 春分の日      | —          |

6. 残食を減らすための取り組み

- (1) 提供量に見合った発注量になるよう、ハーフ食や栄養補助食品等発注数に関係ある食事内容の把握に努め、全体量として適切な発注調整を行います。
- (2) 部署別の残食量調査に加え、個人で残食が多い方の内容把握をすすめ、各部署協力のもと、個人単位での原因推測と対応策検討を行います。
- (3) 食事形態別で残食が多い献立を把握し、常食以外で残食が多い献立については、加工する形態の検討を行います。
- (4) 記録する給食日誌雑型の変更を行い、残食内容把握を正確に行うよう努めます。



2013 ハピネスながわ事業計画

|   |  |            |     |  |
|---|--|------------|-----|--|
| 事業名   | ハピネスながわ  |            |     |  |
| 作成者   | 部署名  | 食事サービス(厨房) | 役職名 |  |
|   | 氏名   | 木村 弘子      |     |  |
| 年度目標<br>テーマ   | <p>個々の食事形態に合わせた調理の向上を目指します<br/>～調理技術の向上、思いやりのある食事～</p> |            |     |  |
| <p>今年度は、口腔リハビリ診療の結果に対応し、迅速に個々の食事に合わせた調理に取り組んでいきます。また、看取りの際の本人の希望に添える様、食事の面でもサポートしていきます。</p> <p>1. 口腔リハビリ診療後の個々の食事の対応</p> <p>(1) ハーフ食や食事形態の変更等、迅速に対応し、嚥下状態に合わせた調理に努めます。</p> <p>(2) 補助食品、ハーフ食の確実な提供のため、掲示方法や食札の表示等、情報を把握する仕組みを整備します。</p> <p>(3) ソフト食を見たりや味にこだわり、おいしくいただけるように努め、更に技術向上のため研修会を行います。</p> <p>(4) 生活援助員への食事形態の情報周知のため、年2回試食会を行います。</p> <p>(5) 昨年に引き続き、入居者の食事の様子を1日1回伺い、入居者や職員からの意見を収集し、献立に反映していきます。</p> <p>2. 看取りに際し厨房での対応</p> <p>(1) 本人の食べたい物を提供できる様、家族や生活援助員からの情報を収集し、食事の面でサポートします。</p> <p>(2) 看取り前後のカンファレンスに参加し、厨房での役割を模索します。</p> <p>3. 食器や箸・スプーンへの対応</p> <p>(1) 本人に合った食器(自助食器)や箸・スプーンを検討し、今後の食器選別に反映していきます。</p> <p>4. 厨房備品の整備や衛生面での対応</p> <p>(1) スムーズに調理できる様、機材等の修繕を速やかに行います。</p> <p>(2) 衛生管理マニュアルに沿った業務を行います。</p> |  |            |     |  |

5. 残食を減らす為の取り組み

- (1) 味や盛り付け、食器等の工夫を行います。
- (2) 適温で提供する為の盛り付け時間の見直しを行います。
- (3) 生活援助員と連携し、喫食状況の確認と食の細かい方に対しての工夫を検討していきます。
- (4) 間食の時間や量も影響しているかを、生活援助員から情報収集していきます。

2013 ハピネスながわ事業計画

|  |                             |           |     |          |
|--|-----------------------------|-----------|-----|----------|
| 事業名  | ハピネスながわ                     |           |     |          |
| 作成者  | 部署名                         | 特別養護老人ホーム | 役職名 | ケアマネージャー |
|  | 氏名                          | 境 恵美子     |     |          |
| 年度目標<br>テーマ  | 自分を取り戻すプラン<br>～チームで作成するプラン～ |           |     |          |
| <p>昨年度から居室担当が、本人家族の意向を確認し介護計画の原案を立案する事で、介護計画とケアへの意識に変化が見えてきました。今年度は、目標達成を入居者と職員、家族と一緒に感じる事ができるシステムの構築に努めていきます。</p> <p>1. 課題分析（アセスメント）</p> <p>（1）課題の抽出、可能性を見つける事が出来るアセスメント様式の検討を行います。</p> <p>（2）面会時には、家族の意向等の確認を生活援助員と一緒に行っていきます。</p> <p>（3）入居者の意向を明確にしなが、無理のない目標を定めます。</p> <p>2. 原案作成と調整</p> <p>（1）居室担当、専門職からの意見を聞きながら、原案の調整を図ります。</p> <p>（2）学習療法の必要性と、入居者家族の希望を確認しながら計画に盛り込んでいきます。</p> <p>（3）ICFの視点から生活を捉えていきます。</p> <p>3. 口腔リハビリ</p> <p>（1）診察、歯科医師とのカンファレンスの中から加算対象の方については、速やかに計画に盛り込み、家族説明し同意を得ていきます。</p> <p>（2）サービス計画書の管理を行い、再診の必要性を委員会へ助言していきます。</p> <p>（3）サービス内容を適宜確認していきます。</p> <p>4. 看取りプラン</p> <p>（1）主治医の医学的知見も確認しながら計画を作成していきます。</p> <p>（2）家族の協力も得られるような計画にする為に、日頃の家族関係は良好に維持できるようにしていきます。</p> <p>（3）家族への状況説明、計画説明については、他職種協働で行っていきます。</p> <p>5. 評価（モニタリング）</p> <p>（1）居室担当を中心に協働で評価（モニタリング）していきます。</p> <p>（2）本人、家族の満足度も盛り込みます。</p> |                             |           |     |          |

2013 ハピネスながわ事業計画

|  |                |           |     |      |
|--|----------------|-----------|-----|------|
| 事業名  | ハピネスながわ        |           |     |      |
| 作成者  | 部署名            | 特別養護老人ホーム | 役職名 | 機能訓練 |
|  | 氏名             | 境 恵美子     |     |      |
| 年度目標<br>テーマ  | 生活の中で無理のないリハビリ |           |     |      |
| <p>24 時間ケアにあたる生活援助員から、情報収集しながらアセスメントを行い、本人の機能を活用する計画を立案していきます。日々の生活の中で出来る訓練、継続して楽しく出来る訓練を実施していきます。医師、歯科医師、作業療法士のアドバイスを参考に車いすの選定やポジショニングの確認をしていきます。入居者の生活活動範囲を広げて楽しみのある生活にしていきます。</p> <p>1. 車椅子等の選定</p> <p>(1) 毎月作業療法士と一緒に車椅子や姿勢の確認を行い指示をもらい、翌月評価結果を作業療法士へ報告していきます。</p> <p>(2) 生活動線の確認をして、柵やベットの配置等をスタッフと一緒に検討していきます。</p> <p>2. リズム体操の継続</p> <p>(1) 昼食前リズム体操を行っています。積極的でない参加者の側で一緒に行っていきます。</p> <p>(2) ユニット毎に少人数で「しりとり」を行い声を出していきます。</p> <p>3. 口腔リハビリ</p> <p>(1) 経口摂取維持の為、医師、歯科医師からの指示訓練を行って支援していきます。</p> <p>(2) 食事の際の不具合を調整したり、食器や自助具をスタッフと一緒に検討していきます。</p> <p>4. サロンの活用</p> <p>現在サロンの活用は、理髪と歯科治療の際に使用していますが、今年度は違う活用方法はないか検討していきます。</p> |                |           |     |      |

2013 ハピネスながわ事業計画

|  |                  |          |     |       |
|--|------------------|----------|-----|-------|
| 事業名  | ハピネスながわ          |          |     |       |
| 作成者  | 部署名              | 短期入所生活介護 | 役職名 | 生活相談員 |
|  | 氏名               | 黒澤 光也    |     |       |
| 年度目標<br>テーマ  | サービスの向上を図り、地域に貢献 |          |     |       |
| <p>2013年度は、昨年同様にサービスの質の向上を図り、地域に貢献する取り組みを継続していきます。在宅の生活スタイルを崩さないよう担当者会議においては、事業所としての意見を提案し、利用者家族の意向を酌んだサービスを提供していきます。又登録特定行為事業者として、喀痰吸引等必要な方を受け入れていきます。利用者個々の主治医ともコミュニケーションを多くし信頼を得られるようにしていきます。そして前年度同様のスムーズな受け入れを実施し、地域から満足いただける事業所を目指していきます。</p> <p>1. 経営安定化の目標<br/>         昨年度の実績から安定した稼働率を維持出来たと思います。7月の落ち込みは、急な当日キャンセルが続いた事が原因となりました。今年度は2～3日前の連絡で状態確認の徹底を行い、キャンセル時には、キャンセル待ちの方をスムーズな利用に繋げていきます。そして96%の安定を図っていきます。</p> <p>2. 居宅介護支援事業所の区分<br/>         昨年度は、ハピネスながわ6% ハピネス五戸7% 他事業所87%と、法人以外の居宅から紹介を多くいただきました。その中でも新規利用の方が増加傾向にありました。今年度も信頼関係を維持し受け入れを強化していきます。キャンセル発生時には速やかに他利用者がサービス利用出来るように対応窓口を広げていきます。</p> <p>3. 登録特定行為事業者として<br/>         喀痰吸引等が必要な方が利用希望されるようになってきました。受け入れがスムーズに行えるように看護職員が中心となり、主治医へ必要書類の協力を求め、制度に沿った対応をしていきます。そしてサービス担当者会議へ出席し、情報収集に努めていきます。</p> <p>4. 苦情対応<br/>         事故発生の際には速やかに分析と今後の対策を講じ、本人家族への説明が出来るようにしていきます。その日の内に誠意ある対応を今年度も継続していきます。また、私物の不足が多く写真撮影を行いチェック対応を見直ししてきましたが、不足物がまだある現状です。今後も最善の方法を検討しながら対応していきます。</p> |                  |          |     |       |

5. 車両管理

車両管理者は月1回の整備点検、車両使用前後の安全確認は、当日使用職員が点検を行っています。送迎サービスを安全快適に利用していただく為にも、安全点検の継続と車内外清掃を徹底していきます。また、今後は感染症流行時期における車輛管理方法も検討していきます。

2013 ハピネスながわ事業計画

|   |   |              |     |      |
|---|---|--------------|-----|------|
| 事業名   | ハピネスながわ                                   |              |     |      |
| 作成者   | 部署名                                       | 認知症対応型共同生活介護 | 役職名 | リーダー |
|   | 氏名  | 川村 由美子       |     |      |
| 年度目標<br>テーマ   | 『住み慣れた町で、笑顔で喜びのある暮らし』<br>～一人ひとりの思いを大切にする～ |              |     |      |
| <p>慣れ親しんだ生活の場で一人ひとりに合わせた「普通の暮らし」を支えるケアを目指します。</p> <p>1. 稼働率の維持 98.0%</p> <p>(1) 入居者の健康管理と健康状態の変化を早期発見、早期対応する事により入院者・入院日数を減少させ、安定した稼働率に努めます。</p> <p>(2) ヒヤリ・ハット報告書を活用し、事故予測を立て予防策を実施し事故防止に努めます。</p> <p>(3) 退居から入居までのスムーズな受け入れを行えるよう待機者を常に確保します。</p> <p>2. 口腔介護リハビリへの取り組み</p> <p>(1) いつまでも美味しく安全に食べることができ、快適な食生活を送って頂けるように、口腔ケアの継続と充実を図ります。</p> <p>(2) 一人ひとりの状態を把握し、本人に合った食事形態・食事時の姿勢・食事介助を提供出来るように本人家族にも理解して頂きながら、一緒に口腔介護リハビリに取り組みます。</p> <p>3. 学習療法への取り組み</p> <p>(1) 学習療法を楽しみながら行うことで、取り組む前と取り組み始めてからの本人の変化や改善点を家族に報告しながら、充実した生活が送れるように支援していきます。</p> <p>(2) 職員が継続して学習療法に取り組むことにより、コミュニケーション技法と観察力のスキルアップを目指します。</p> <p>4. 看取り援助</p> <p>昨年度は、2名の方を看取りました。終末期に入られた時から家族が受け入れられるまでの、複雑に揺れ動く気持ちを強く感じた看取りでした。</p> <p>(1) 看取りについて本人や家族に意向の確認をした結果、グループホームでの看取りを希望された方が9名中7名いました。入居者の状態の変化に合わせ随時意向の確認を行い、本人らしい最期を迎えられるように本人にとって何が一番大切かを、</p> |   |              |     |      |

一緒に話し合いながら支援していきます。

- (2) 入居時よりその人らしい環境作りを行い、終末期には家族や他入居者とゆっくり過ごせるような環境作りに努めます。
- (3) 職員が安心して支援できるように「死の前後に見られる身体の変化」「エンゼルケア」等、看取りについて研修を実施していきます。

#### 5. 入居者本位のサービス提供と自立支援

- (1) 各担当でアセスメントから介護計画の原案に取り組むことにより、更に本人の思いや残存機能を知り、全職員で話し合い自立支援に繋げていきます。
- (2) 画一的な介護計画にならないようにアセスメントの視点を広げ、一人ひとりのその時点にそった個別の具体的な介護計画に努めます。
- (3) 生活の中で行えることを考え、本人のペースに合わせ見守り・待つことを大切に自立支援に取り組みます。

#### 6. 登録特定行為事業者を目指します。

- (1) 昨年度は1名研修を修了しました。終末期の吸引が必要な方の援助に繋げるよう、今年度は複数名研修に申し込みます。

#### 7. 地域との交流

- (1) 日常的に地域の商店へ出向き、個人の買い物や食材の購入を行い、地域の方々と継続的に交流を図り楽しめるように支援します。
- (2) 地域行事（秋祭り・町主催の敬老会）、地域の自然や果物と触れ合う等（さくらんぼ狩り・梨狩り・ぼたん園見学）、馴染みの場所へ出掛ける楽しみを入居者の方々と相談しながら行っていきます。

#### 8. 快適な環境作り

- (1) 共用生活空間（玄関・廊下・食堂ホール・和室・台所・トイレ等）が居心地良く過ごせるように工夫します。また、独りになれたり、気の合った入居者の方同士が思い思いに過ごせるような環境作りに努めます。



2013 ハピネスながわ事業計画

|   |                        |           |     |      |
|---|------------------------|-----------|-----|------|
| 事業名   | ケアステーションハピネスながわ        |           |     |      |
| 作成者   | 部署名                    | 居宅介護支援事業所 | 役職名 | リーダー |
|   | 氏名                     | 宮 雅子      |     |      |
| 年度目標<br>テーマ   | 『基本』・『Heart』を意識して前へ進む！ |           |     |      |
| <p>地域の中で必要とされる事業所となる為に、地域を歩き、地域と関わり、地域と交流を行います。利用者を始めとして家族・事業所・保険者等から頼れる事業所となるように信頼関係を構築していきます。</p> <p>又、高齢化率が高くなる事で、サービス費の増加が懸念されている中、質あるケアマネジメントの取り組みを行い、個々の能力向上に繋がるよう居宅サービス計画を作成していきます。利用者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう温かく支援していきます。</p> <p>(1) 保険者と共にサービスの適正化を意識してプランを作成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切なアセスメントを実施する為に、細かな情報収集に努めます。</li> <li>・多方面に視野を持ち、多くのサービス事業所と関わり情報収集に努めます。</li> </ul> <p>(2) 南部町内のケア会議等の他に、他市町村の研修会や会議に出席出来るように調整を図っていきます。又、法人内のケアマネ交流会は継続していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人内の居宅事業所と情報交換会を年に1回以上の開催を行います。</li> <li>・災害時や困難者の対応について保険者・各事業所・民生委員等と対応・対策について意見交換を行います。</li> </ul> <p>(3) 前年度同様に幅広く知識を学び、自分自身のスキルアップを図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主任介護支援専門員の研修会に参加します。</li> <li>・ヘルパー等へ介護保険制度についての勉強会を開催していきます。</li> <li>・介護保険制度のエキスパートとして利用者・家族等へ分かり易く説明を行います。</li> </ul> <p>(4) 施設の取り組みである、学習療法・口腔リハビリ等において協力しながら、在宅で暮らしている利用者・家族等へ紹介をしていきます。</p> <p>(5) 介護予防・介護保険共に件数の増加を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防の件数にこだわらず新規受け入れを行います。</li> <li>・居宅介護についても同様にサービス計画件数の増加を目指していきます。</li> </ul> |                        |           |     |      |

2013 ハピネスながわ事業計画

2013年度居宅介護支援事業所ケアステーションハピネスながわ 事業計画&予算案

(単位：千円)

| 2013年度 |         |                    |          | 4月      | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 計     |       |     |  |
|--------|---------|--------------------|----------|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-----|--|
| ケアM人数  |         |                    | 10       | 1.0人    | 1.0人 | 1.0人 | 1.0人 | 1.0人 | 1.0人 | 1.0人 | 1.0人 | 1.0人 | 1.0人 | 1.0人 | 1.0人 |       |       |     |  |
| プラン件数  | 居宅介護支援費 | 1~39               | 要介護1、2   | 1,000単位 | 50%  | 18   | 18   | 18   | 18   | 19   | 19   | 18   | 18   | 18   | 18   | 18    | 217   |     |  |
|        |         |                    | 要介護3、4、5 | 1,300単位 | 50%  | 16   | 16   | 16   | 16   | 16   | 16   | 17   | 17   | 17   | 17   | 17    | 17    | 198 |  |
|        |         | 40~59              | 要介護1、2   | 600単位   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |     |  |
|        |         |                    | 要介護3、4、5 | 780単位   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |     |  |
|        |         | 60~                | 要介護1、2   | 400単位   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |     |  |
|        |         |                    | 要介護3、4、5 | 520単位   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |     |  |
|        |         |                    | 小計       |         | 34   | 34   | 34   | 34   | 35   | 35   | 35   | 35   | 35   | 35   | 35   | 35    | 35    | 416 |  |
|        |         |                    | 介護予防支援費  |         | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 8    | 8     | 8     | 96  |  |
|        |         |                    | 総プラン数    |         | 38   | 38   | 38   | 38   | 39   | 39   | 39   | 39   | 39   | 39   | 39   | 39    | 39    | 464 |  |
|        |         |                    | 初回加算     | 300単位   | 0    | 0    | 3    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 3    | 0    | 0     | 0     | 6   |  |
| 収入     |         | 居宅介護支援費            |          | 388     | 388  | 388  | 388  | 388  | 398  | 401  | 401  | 401  | 401  | 401  | 401  | 4,744 |       |     |  |
|        |         | 介護予防支援費            | 362/月    | 28      | 28   | 28   | 28   | 28   | 28   | 28   | 28   | 28   | 28   | 28   | 28   | 336   |       |     |  |
|        |         | 初回加算費              | 300/月    |         |      | 3    |      |      | 3    |      |      |      | 3    |      |      | 9     |       |     |  |
|        |         | 特定事業所加算（Ⅰ）         | 500/月    |         |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |     |  |
|        |         | 特定事業所加算（Ⅱ）         | 300/月    |         |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |     |  |
|        |         | 緊急時カンファレンス（2回まで/月） | 200/回    |         |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |     |  |
|        |         | 医療連携加算             | 150/月    |         |      |      | 3    |      |      |      |      |      | 3    |      |      | 6     |       |     |  |
|        |         | 退院・退所加算            | 300/月    | 3       |      |      | 3    |      |      |      | 3    |      |      | 3    |      | 12    |       |     |  |
|        |         | 認知症加算              | 150/月    | 1       | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 12    |       |     |  |
|        |         | 独居高齢者加算            | 150/月    | 6       | 6    | 6    | 6    | 6    | 6    | 6    | 6    | 6    | 6    | 6    | 6    | 72    |       |     |  |
|        |         | 認定調査               | 300/回    | 12      | 12   | 12   | 12   | 12   | 12   | 12   | 12   | 12   | 12   | 12   | 12   | 144   |       |     |  |
|        |         |                    | 収入合計     |         | 438  | 435  | 441  | 441  | 435  | 448  | 448  | 451  | 448  | 457  | 451  | 448   | 5,341 |     |  |

年間スケジュール

| 上半期  | 4月           | 5月            | 6月                | 7月        | 8月                | 9月         |
|------|--------------|---------------|-------------------|-----------|-------------------|------------|
| 内部研修 | 介護保険<br>待遇   | 介護保険<br>緊急時対応 | 食中毒               | 認知症<br>処遇 | 個人情報保護            | 接遇<br>介護保険 |
| 外部研修 | 五戸町研修        | 八戸地域研         | 八戸市研修<br>南部町研修    | 八戸地域研     | 八戸地域研             | 八戸市研修      |
| 地域交流 |              |               |                   |           |                   | 剣吉祭り       |
| 下半期  | 10月          | 11月           | 12月               | 1月        | 2月                | 3月         |
| 内部研修 | インフルエンザ      | ノロウイルス        | 緊急時対応             | 記録        | 栄養<br>バランス        | 事例検討       |
| 外部研修 | 南部町研修        | 八戸地域研         | 南部町研修             | 八戸地域研     | 八戸市研修             | 八戸市研修      |
| 地域交流 | 利用者の<br>施設見学 | 産業と<br>文化祭り   | 八戸市介護支援<br>専門員交流会 |           | 南部町介護支援<br>専門員交流会 |            |

2013 ハピネスながわ事業計画

|   |                                      |       |     |           |
|---|--------------------------------------|-------|-----|-----------|
| 事業名   | ケアステーションハピネスながわ                      |       |     |           |
| 作成者   | 部署名                                  | 訪問介護  | 役職名 | サービス提供責任者 |
|   | 氏名                                   | 岩澤 礼子 |     |           |
| 年度目標<br>テーマ   | 『笑顔で暮らす 在宅生活』<br>～住み慣れた家で、笑顔のある暮らしへ～ |       |     |           |
| <p>『住み慣れた家で暮らす』利用者の心身の特性を把握し、利用者の有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、身体介護や生活全般にわたる援助をします。『安心な暮らし』の為、情報の早期伝達と問題点の早期解決に努めます。又職員研修を実施しスキルを身に付けていきます。</p> <p>『笑顔』の為、信頼関係の維持に努め、関連事業所と綿密な連携を図りサービスに繋げて行きます。</p> <p>1. 笑顔のある安心できる生活</p> <p>(1) 人権や人格を尊重し、コミュニケーションを図ります。</p> <p>(2) 利用者の思いを傾聴し、関連事業者に伝えていきます。</p> <p>(3) できる能力とニーズを見極めて、ご自身でできる事を見つけていきます。</p> <p>(4) 日常の生活を観察して、生活しやすい環境を提案していきます。</p> <p>2. 関連事業所との交流と連携</p> <p>(1) 問題の早期解決にむけ、情報の早期伝達をします。</p> <p>(2) 介護支援専門員と連携を図り、今後も緊急時や急な依頼にも対応していきます。</p> <p>(3) 介護支援専門員と定期的な交流でコミュニケーションを図り、信頼関係を保ち、新規利用者の拡充に努めます。</p> <p>3. 職員の育成</p> <p>(1) 個人に合わせた研修を行い、サービスの統一を図ります。</p> <p>(2) 施設研修や外部研修の内容を伝達し、知識の向上と介護技術のスキルアップに努めます。</p> <p>(3) 定期的にミーティングを行い、業務の確認や研修の伝達や情報交換を行い、統一したサービスを実施します。</p> <p>4. 法人内三事業所合同 ヘルパー交流の開催</p> <p>(1) 各事業所と意見交換や情報交換を行います。</p> |                                      |       |     |           |

2013 ハピネスながわ事業計画

2013 年度 訪問介護事業所 ケアステーションハピネスながわ 事業収支

単位：千円

|                   |                  |           | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 年合計    |   |
|-------------------|------------------|-----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|---|
| ながわ居宅ケアプラン数（介護）   |                  |           | 5件   | 5件   | 5件   | 5件   | 6件   | 6件   | 6件   | 6件   | 6件   | 6件   | 6件   | 6件   | 68件    |   |
| ながわ居宅ケアプラン数（介護予防） |                  |           | 0件   | 0件   | 0件   | 0件   | 0件   | 0件   | 0件   | 0件   | 0件   | 0件   | 0件   | 0件   | 0件     |   |
| 訪問介護利用者数（介護）      |                  |           | 9件   | 9件   | 10件  | 9件   | 9件   | 10件  | 9件   | 9件   | 9件   | 9件   | 9件   | 9件   | 110件   |   |
| 訪問介護利用者数（介護予防）    |                  |           | 6件   | 6件   | 6件   | 6件   | 7件   | 6件   | 6件   | 7件   | 7件   | 7件   | 7件   | 7件   | 78件    |   |
| 人配置               | サービス提供責任者数       |           | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 12人    |   |
|                   | 常勤ヘルパー数          |           | 2.6  | 2.6  | 2.6  | 2.6  | 2.6  | 2.6  | 2.6  | 2.6  | 2.6  | 2.6  | 2.6  | 2.6  | 31.2人  |   |
|                   | 登録ヘルパー実働数        |           | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 1人   | 12人    |   |
| 稼働時間              | サービス提供責任者数一人当たり  | 70時間/月・人  | 60h  | 60h  | 60h  | 60h  | 60h  | 60h  | 60h  | 65h  | 60h  | 60h  | 60h  | 60h  | 715h   |   |
|                   | 常勤ヘルパー一人当たり      | 120時間/月・人 | 166h | 185h | 189h | 185h | 190h | 190h | 205h | 205h | 170h | 170h | 190h | 190h | 2,235h |   |
|                   | 登録ヘルパー一人当たり      | 40時間/月・人  | 20h  | 25h  | 20h  | 20h  | 38h  | 30h  | 30h  | 30h  | 18h  | 18h  | 20h  | 20h  | 289h   |   |
|                   | 総時間数             |           | 246h | 246h | 270h | 268h | 287h | 287h | 300h | 300h | 272h | 260h | 270h | 270h | 3,276h |   |
| 収入                | 訪問介護（身体）～20未満    | 190単位     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0      |   |
|                   | 訪問介護（身体）～30未満    | 254単位     | 360  | 360  | 374  | 355  | 405  | 415  | 320  | 317  | 317  | 315  | 302  | 305  | 4145   |   |
|                   | 訪問介護（身体）～60未満    | 402単位     | 52   | 52   | 52   | 52   | 52   | 52   | 52   | 52   | 47   | 47   | 52   | 52   | 614    |   |
|                   | 訪問介護（生活）～45未満    | 190単位     | 98   | 98   | 98   | 160  | 160  | 160  | 160  | 160  | 160  | 160  | 160  | 160  | 1734   |   |
|                   | 訪問介護（生活）45～以上    | 235単位     | 58   | 58   | 72   | 82   | 82   | 82   | 82   | 82   | 82   | 82   | 82   | 82   | 926    |   |
|                   | 訪問介護（身体1生活）20～以上 | 324単位     | 104  | 104  | 100  | 100  | 100  | 105  | 100  | 90   | 90   | 90   | 100  | 100  | 1183   |   |
|                   | 訪問介護（身体1生活）45～以上 | 394単位     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0      |   |
|                   | 訪問介護（身体1生活）70～以上 | 464単位     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0      |   |
|                   | 訪問介護（身体2生活）45～以上 | 542単位     | 21   | 21   | 21   | 21   | 21   | 21   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 126    |   |
|                   | 訪問介護（身体2生活）70～以上 | 612単位     | 49   | 49   | 49   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 147    |   |
|                   | 介護予防（Ⅰ）月         | 1,220単位/月 | 36   | 36   | 36   | 36   | 48   | 36   | 36   | 48   | 48   | 48   | 48   | 48   | 504    |   |
|                   | 介護予防（Ⅱ）月         | 2,440単位/月 | 73   | 73   | 73   | 73   | 73   | 73   | 73   | 73   | 73   | 73   | 73   | 73   | 876    |   |
|                   | 介護予防（Ⅲ）月         | 4,010単位/月 | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0      |   |
|                   | 初回加算             | 200単位/月   |      |      | 2    |      |      |      |      |      |      |      |      |      |        | 2 |
|                   | 介護予防初回加算         | 200単位/月   |      |      |      |      | 2    |      |      | 2    |      |      |      |      |        | 4 |
| 緊急時訪問介護加算         | 100単位/月          |           |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      | 0      |   |
| 特定事業所加算（Ⅰ）加算      |                  | 148       | 148  | 153  | 154  | 164  | 167  | 142  | 140  | 139  | 138  | 138  | 139  |      | 1770   |   |
| 処遇改善加算（Ⅰ）加算       |                  | 40        | 40   | 41   | 41   | 44   | 44   | 38   | 38   | 38   | 38   | 38   | 38   |      | 478    |   |
| 合計                |                  | 1039      | 1039 | 1071 | 1074 | 1151 | 1155 | 1003 | 1002 | 994  | 991  | 993  | 997  |      | 12509  |   |

< 研修予定 >

| 上半期  | 4月          | 5月     | 6月         | 7月        | 8月           | 9月          |
|------|-------------|--------|------------|-----------|--------------|-------------|
| 内部研修 | 接 遇<br>介護保険 | 緊急時対応  | 食中毒        | 認知症<br>処遇 | プライバシー<br>保護 | 接 遇<br>介護保険 |
| 外部研修 |             |        | ヘルパー<br>部会 |           |              |             |
| 下半期  | 10月         | 11月    | 12月        | 1月        | 2月           | 3月          |
| 内部研修 | インフルエンザ     | ノロウイルス | 緊急時対応      | 記 録       | 栄養<br>バランス   | 事例検討        |
| 外部研修 | ヘルパー<br>部会  |        |            |           | ヘルパー<br>部会   |             |

2013 ハピネスながわ事業計画

|   |                   |       |     |        |
|---|-------------------|-------|-----|--------|
| 事業名   | ハピネスながわ           |       |     |        |
| 作成者   | 部署名               | 事務部門  | 役職名 | 事務リーダー |
|   | 氏名                | 山下 聡子 |     |        |
| 年度目標<br>テーマ   | 入居者・家族・職員「笑顔」でつなぐ |       |     |        |
| <p>1. フロント業務向上への取組み</p> <p>常に「笑顔」を忘れず、入居者・家族・職員とのコミュニケーションを大切にします。サービス向上の一環として 365 日事務を稼働、土日も通常業務を行い、親切・丁寧な窓口を心掛けます。また感染症対策として手洗い・うがいの誘導を通年行います。</p> <p>2. 他職種協働</p> <p>(1) 学習療法</p> <p>学習療法委員を中心に、学習者・職員が共に楽しみながら「頭の体操」に取り組める環境を整えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「全職員が学習支援者」を目標に計画的に支援者研修の実施。</li> <li>・学習療法の効果を分析し、ケアプランに反映できるよう支援。</li> <li>・新規学習参加者を家族の理解を得ながら獲得。</li> <li>・学習療法の実施状況、効果は広報を通し家族に発信。</li> </ul> <p>(2) 看取り</p> <p>家族が落ち着いた環境の中で看取りができるよう細やかな気配りを心掛けます。また、その人らしい生活が維持できるよう各部署と連携し支援していきます。</p> <p>(3) 口腔リハビリ</p> <p>口腔リハビリの受診が滞りなく進むよう引き続き支援を継続していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要物品の購入</li> <li>・ホテル予約、書類送付等</li> </ul> <p>3. 人事管理計画・労務</p> <p>安定した人件費率を念頭に置き、適正な人事管理ができるよう有資格者・研修修了者を把握していきます。社会保険労務士の指導のもと、社会保険の手続きなど迅速に対応し、法改正に伴う税金、保険などの情報は随時掲示し情報提供していきます。</p> <p>4. 環境整備計画</p> <p>毎年実施している各種設備点検・清掃は計画的に実施していきます。害虫（蟻）対策、草刈りなどの施設周りの整備は早期対応に努め快適な生活環境維持に努めます。</p> |                   |       |     |        |

5. 建物管理、修繕計画

前年度に引き続き大規模に修繕が必要な浄化槽ポンプ、グループホームの外壁修理等の早期改修を提案していきます。

6. 消耗品管理・業者対応等

定期的に在庫管理を行い、無駄のない発注を心掛けます。国の電力需給対策に対し、入居者の健康に十分配慮しながら節電をしていきます。納涼祭などの施設行事では地元業者の協力を得ると共に交流を深め、良好な関係を築きます。

7. 当直管理

夜間帯の緊急事態や災害発生に速やかに対応できるよう体制を整え、夜間想定避難訓練に参加します。また常に丁寧な電話・来客対応ができるよう意識づけします。

8. 会計・予算管理

日々の会計処理を適正に行い、常に収支の状況を把握できる状況を作ります。月ごとに未収金・未払金・立替金の把握をすると共に、利用料金の領収確認を徹底します。また予算の執行状況は月次報告書で確認していきます。

9. コンプライアンス「業務管理体制」への取組み

労働災害防止のため、前年度立ち上げた安全委員会の活動を中心に安全衛生管理体制を整備していきます。事故防止委員会と連携を図り、毎月施設内外の巡視を行い安全な職場環境維持に努めます。

2013 ハピネスながわ事業計画

| 2013年度【ハピネスながわ職員研修計画】施設月別年間スケジュール表                       |  |  |   |  |  |  |  |                                      |  |                           |                         |                               |
|--|--|--|---|--|--|--|--|--------------------------------------|--|---------------------------|-------------------------|-------------------------------|
|  | 2013上半期  |  |   |  |  |  | 2013下半期  |                                      |  |                           |                         |                               |
|  | 第1四半期  |  | 第2四半期                                   |  | 第3四半期  |  | 第4四半期  |                                      | 第1四半期  |                           | 第2四半期                   |                               |
|  | 4月   | 5月   | 6月                                      | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月                                  | 12月  | 1月                        | 2月                      | 3月                            |
| 新人研修   | 新人基本研修<br>(法人の基本)                                    | 緊急時の対応<br>高齢者の特徴<br>生活施設とは？                    | 介護保険について<br>事業の違い                       | 施設の取り組み<br>学習療法<br>口腔介護リハビリ  | 緊急時の対応<br>医療連携について   | 新人座談会<br>メンタル調査                            | 高齢者の特徴<br>感染症について                                | 認知症について<br>各種委員会について                 | プライマリーについて<br>家族との関わり<br>礼儀作法について              | 介護保険について<br>介護計画について      | 座談会<br>2年目を迎える心得        | リスクマネジメント                     |
| 2<br>3<br>4<br>年<br>目                                    | 介護技術基本<br>法人基本理念<br>学習療法について<br>腰痛予防体操               | 口腔介護リハビリ・<br>口腔ケアについて                          | 介護計画について                                | 生活施設とは？  | 看取りについて  | 介護技術の基本<br>(体位変換・移乗等<br>自己評価について)          | 認知症の方の接し方<br>接遇について<br>感染症対策・予防<br>(インフルエンザ、ノロ等) | 介護保険について                             | 各種加算について                                       | リスクマネジメント                 | 身体拘束(について<br>高齢者虐待について) | プライマシーの<br>保護について             |
| リ<br>ー<br>ダ<br>ー   | リーダーとしての心得<br>リーダーとは？<br>基本理念<br>自己評価・課題確認<br>今年度の目標 | コミュニケーション<br>とコーチング                            | 介護保険について<br>請求について<br>提供表の見方<br>返戻について  | 収支研修   | 法人の求める人材とは？<br>自己評価  | トータルリスク<br>マネジメント<br>事後処理・分析研修             | 制度上の委員会について<br>労務について                            | 上級救命研修<br>感染対策効果的な指法研修               | 医療・ミニミニ知識研修                                    | プレゼン研修                    |                         | 座談会<br>自己評価<br>自己評価<br>次年度の目標 |
| 全<br>体   | 防火設備について<br>事業計画発表                                   | 防火設備について                                       | 事業報告発表                                  | 人体解剖について   |  |  | 口腔リハビリ研究発表<br>(ホーム・ユニット・GH)                      |                                      |  | 学習療法研究発表<br>(ホーム・ユニット・GH) |                         |                               |
| そ<br>の<br>他<br>外<br>部<br>研<br>修<br>等<br>受<br>入<br>れ<br>等 | 電話応対・接遇<br>研修(事務)                                    | 社会福祉専門学校<br>実習受け入れ(GH)<br>ソフト食研修(外部講師)<br>(厨房) | 学習療法シンポジウム<br>衛生管理研修(GH)<br>ソフト食委員会(厨房) | 青森県認知症<br>グループホーム協会研修<br>八戸地区GH<br>協会研修<br>会計研修(事務)<br>保健所衛生管理研修<br>(厨房) | 認知症実践者研修<br>実習受け入れ(GH)<br>認知症実践者研修<br>(GH)<br>社会福祉専門学校実習<br>受け入れ(ホーム・ユニット)<br>社会福祉専門学校実習<br>受け入れ(ホーム・ユニット) | ユニットリーダー研修<br>社会福祉専門学校実習<br>受け入れ(ホーム・ユニット) | 南部町GH合同<br>勉強会<br>労務研修(事務)                       | 青森県認知症<br>グループホーム協会研修<br>ソフト食委員会(厨房) | 八戸地区GH<br>協会研修<br>社会福祉専門学校実習<br>受け入れ(ホーム・ユニット) | 介護保険研修(事務)                | 八戸地区GH<br>協会研修          |                               |

2013 ハピネスながわ事業計画

|        |                       | 2013年度【ハピネスながわ行事計画】 |                    |                                |   |       |  |               |   |                    |                |                  |                          |
|--------|-----------------------|---------------------|--------------------|--------------------------------|---|-------|--|---------------|---|--------------------|----------------|------------------|--------------------------|
|        |                       | 2013上半期             |                    |                                |   |       |  | 2013下半期       |   |                    |                |                  |                          |
|        |                       | 第1四半期               |                    | 第2四半期                          |   | 第3四半期 |  | 第4四半期         |   | 第4四半期              |                |                  |                          |
|        |                       | 4月                  | 5月                 | 6月                             | 7月  | 8月    | 9月   | 10月           | 11月   | 12月                | 1月             | 2月               | 3月                       |
| 全体     | 入職式                   |                     | 家族会総会<br>(学習療法説明会) | 夏季賞与                           | 七夕会<br>第一四半期報告                              | 納涼祭   | 9/8~9/10<br>名川秋祭り見学<br>9/15 敬老会<br>(家族昼食会)<br>南郡町敬老会 | 上半期報告         | 地域貢献事業<br>インフルエンザ予防接種<br>(入居者・職員)<br>清慈会まつり | 冬季賞与<br>忘年会        | 新年会<br>第三四半期報告 | 高瀬町・上斗賀町<br>えんぶり | 理事会・評議員会<br>予算作成<br>事業報告 |
|        | 口腔リハビリ診療              |                     |                    |                                |   |       |  |               |   |                    |                |                  |                          |
| ホーム    | 花見                    |                     | ひまわり植え<br>(5番街)    | 胡瓜植え<br>(3番街)<br>ドライブ<br>(5番街) | さくらんぼ祭り<br>サマーフェスティバル<br>ハピネス五戸・やくら各施設夏祭り見学 |       |  | 秋のスポーツ大会      |   | 煮しめ作り<br>年賀状作り     | 初詣             | 節分               | ひな祭り                     |
|        | 農業(土づくり)              |                     | 野菜・花の苗植え<br>花見     | 外食                             | さくらんぼ祭り<br>ハーベキュー                           |       |  | 外食<br>体育の日    | 郷土料理会                                       | クリスマス忘年会           | おやつパーティー       | 節分               | ひな祭り                     |
| 食事サービス | なかわまんじゅう<br>栄養管理報告書提出 |                     | にぎり寿司の日<br>栄養基準値改定 | バイキング                          | お流み会(ホーム)<br>ハーベキュー(ユニット)                   |       |  | にぎり寿司の日       | 嗜好調査  | クリスマス会<br>クリスマス忘年会 | 正月おせち料理        |                  | にぎり寿司の日<br>ひな祭り(ホーム)     |
|        | エアロビ体操                |                     |                    |                                |   |       |  |               |   |                    |                |                  |                          |
| GH     | お花見会                  |                     | チューリップ園            | サクラんぼ祭り                        |   |       |  | 紅葉狩り<br>※自己評価 | 11/24家族昼食会<br>※外部評価                         | クリスマス会             | 正月 書初め         | 豆まき会             | ひな祭り<br>3/23家族昼食会        |
|        |                       |                     | 5/26家族昼食会          |                                |   |       |  |               |   |                    |                |                  |                          |



2013 ハピネスながわ事業計画

| 2013年度【ハピネスながわ会議】 |  |            |                       |            |                       |            |                        |             |                        |            |                       |            |
|-------------------|--|------------|-----------------------|------------|-----------------------|------------|------------------------|-------------|------------------------|------------|-----------------------|------------|
|                   | 2013上半期  |            |                       |            |                       | 2013下半期    |                        |             |                        |            |                       |            |
|                   | 第1四半期  |            | 第2四半期                 |            | 第3四半期                 |            | 第4四半期                  |             |                        |            |                       |            |
|                   | 4月   | 5月         | 6月                    | 7月         | 8月                    | 9月         | 10月                    | 11月         | 12月                    | 1月         | 2月                    | 3月         |
| 全体                | 施設連携会議<br>職員会議   |            | 第三者委員定例会<br>職員会議      | 職員会議       | 避難訓練<br>災害協力隊総会<br>研修 |            |                        | 第三者委員定例会    |                        |            | 職員会議                  |            |
| 委員会               | 医療連携委員会<br>口腔リハビリ委員会<br>学習療法委員会<br>事故防止委員会<br>災害対策委員会<br>感染症対策委員会<br>苦情対策委員会<br>疼痛予防委員会<br>身体拘束廃止委員会<br>排泄委員会<br>衛生管理委員会 | 看取り委員会     | 医療連携委員会               | 看取り委員会     | 医療連携委員会               | 看取り委員会     | 医療連携委員会                | 看取り委員会      | 医療連携委員会                | 看取り委員会     | 医療連携委員会               | 看取り委員会     |
| ホーム               | 従業員リーダー会議<br>ホーム会議   |            |                       |            |                       |            |                        |             |                        |            |                       |            |
| ユニット              | ユニットリーダー会議<br>Aユニット会議<br>Bユニット会議   |            |                       |            |                       |            |                        |             |                        |            |                       |            |
| 医療看護部門            |  |            |                       | 看護会議       |                       |            |                        |             |                        | 看護会議       |                       |            |
| サービスマネジメント        |  |            |                       |            |                       |            |                        |             |                        |            |                       |            |
| GH                | GH会議<br>南部町GH<br>ネットワーク会議4/11  | 運営推進会議5/16 | 南部町GH<br>ネットワーク会議6/13 | 運営推進会議7/18 | 南部町GH<br>ネットワーク会議8/8  | 運営推進会議2/19 | 南部町GH<br>ネットワーク会議10/10 | 運営推進会議11/21 | 南部町GH<br>ネットワーク会議12/12 | 運営推進会議1/16 | 南部町GH<br>ネットワーク会議2/13 | 運営推進会議3/20 |
| 居宅介護              | 在宅ミーティング   |            |                       |            |                       |            |                        |             |                        |            |                       |            |